

災害時語学サポーター養成講座

令和の時代になりましたが、地震や大雨などが続いていますね。まずは“命を守る行動”をとることが大切です。避難所では支援の情報や物資を手に入れることができますから、避難情報がでたときは、安全なうちに避難所に行けるように日ごろから近くの避難所を確認しておいてください。

外国人は災害時、それまでに被災経験がなかったことや、日本語がわからないことで日本人以上に不安になることが予想されます。宮城県仙台市で災害多言語支援センターの設置に携わってこられた須藤氏を講師にお迎えして、避難した先での外国人に対する配慮や“共助”（お互いに助け合う）に必要な心構えと知識を学びます。

日時：10月12日（土） 10:00~12:00
 場所：いわき市生涯学習プラザ 多目的室
 講師：（公財）仙台観光国際協会 須藤伸子氏
 内容：外国人が被災したときに言葉や心のサポートができる災害時語学サポーターを養成します。

対象：災害時における語学を生かしたボランティア活動に関心がある方
 ならどなたでも。日本語ができる外国人もぜひ参加してください。

参加費：無料

その他：10月26日（土）に開催する「福島県総合防災訓練※」にボランティアとしてご協力いただきます。

*詳しいスケジュールは、後日、参加される方にお知らせします。

“やさしいにほんご”
 ではなします。

我用中文为大家翻译！



※福島県総合防災訓練

日時：10月26日（土） 8:00~12:00（予定）

場所：いわき市立中央台公民館

目的：福島県総合防災訓練は大規模自然災害等を想定した訓練です。

いわき市内各地でも訓練が行われます。

日本語がわかる外国人
 ボランティア募集！

避難所に行ったとき、重要な情報を皆さんの母語や他の外国語、やさしい日本語に通訳や翻訳して日本語がわからない人を助けられるように、災害時に必要な心構えなどを勉強して防災訓練に参加してください。また、今回の避難体験を通して災害のときに外国人の皆さんはどんなことが不安になるのか教えてください。

We'd like you to take part in this disaster response drill so that you will become able to help someone who doesn't understand Japanese by interpreting or translating your native language or other languages to simple Japanese when you go to the evacuation center.

Through the experience of this drill, we'd also like you to report about the worries and anxieties which you believe foreigners such as yourself may feel during times of disaster.



主催 (公財)いわき市国際交流協会 (IIA)・(公財)福島県国際交流協会 (FIA)

(申込み・問い合わせ) (公財)いわき市国際交流協会 (IIA)